



八鶴だより2月号

令和2年1月31日発行

〒283-0802 東金市東金1410番地

☎0475-54-1581

発行 千葉県立東金高等学校 定時制 教務部

夕食
○ 有
△ 先
/ 無

1 守破離を考える

もとは千利休の訓をまとめた『利休道歌』にある、「規矩作法 守り尽くして破るとも離るとても本を忘るな」を引用したものとされています。修業に際しては、まず、師匠から教わった型を徹底的に「守る」ところから修業が始まります。師匠の教えに従って修業・鍛錬を続けて、その型を身につけた者は、師匠の型はもちろん他流派の型なども含めて、それらと自分とを照らし合わせて、比べて研究することによって自分に合った「型」を模索して、試すことで、始めて、既存の型を「破る」ことができるようになります。さらに鍛錬・修業を重ねて、教わった師匠の型と自分自身で見出した型の双方に精通し、その上に立脚した個人は、自分自身とその技についてよく理解しているため既存の型にこだわらずに、型から離れて、自由自在になることができる。このようにして、新しいものが創造されていくのです。

「本を忘るな」とあるとおり、教えを破り離れたとしても根源の精神を見失ってはならないということが重要です。基本の型を会得しないままに、いきなり個性や独創性を求めるのはいわゆる「形無し」といえるでしょう。無着成恭さんは、「型がある人間が型を破ると『型破り』、型がない人間が型を破ったら『形無し』」と語っており、これは十八代目中村勘三郎の座右の銘「型があるから型破り、型が無ければ形無し」としても知られている名言です。

個人のスキルを表すため、茶道・武道・芸術等、あるいはスポーツや仕事等々において様々な成長のプロセスに用いることが出来ます。

守：支援のもとに作業を遂行できる（半人前）。
～ 自律的に作業を遂行できる（1人前）。
破：作業を分析し改善・改良できる（1.5人前）。
離：新たな知識（技術）を開発できる（創造者）
次に落語を例として考えてみます。

守：古典落語を忠実に表現することができる。
破：古典落語をより面白くアレンジすることができる、よりわかりやすく表現することができる。
離：経験を活かし新作落語を作る。また、落語から進化して、新たな芸風を作ることができる。

自分のセンスや考えや価値観を持つことは大切ですが、まずは、本校で生活と学習の基本を身につけて、みなさんにとっての「最適化」を実践してみてください。（秋山）

今月の行事予定

| | 曜 | 2月 | 夕食 |
|----|---|--------------------|----|
| 1 | 土 | | |
| 2 | 日 | | |
| 3 | 月 | 4年生三修生家庭学習開始 | ○ |
| 4 | 火 | | ○ |
| 5 | 水 | | ○ |
| 6 | 木 | | ○ |
| 7 | 金 | 予餞会（全校生徒:カレーライスタ食） | |
| 8 | 土 | | |
| 9 | 日 | | |
| 10 | 月 | 前期選抜準備（生徒臨休） | / |
| 11 | 火 | 建国記念の日 | |
| 12 | 水 | 前期選抜①（生徒臨休） | / |
| 13 | 木 | 前期選抜②・成人特別選抜（生徒臨休） | / |
| 14 | 金 | 平日日課 | ○ |
| 15 | 土 | | |
| 16 | 日 | | |
| 17 | 月 | | ○ |
| 18 | 火 | | ○ |
| 19 | 水 | | ○ |
| 20 | 木 | 進路ガイダンス（木③④総学/木①②） | ○ |
| 21 | 金 | | △ |
| 22 | 土 | | |
| 23 | 日 | 天皇誕生日 | |
| 24 | 月 | 振替休日 | |
| 25 | 火 | | ○ |
| 26 | 水 | | ○ |
| 27 | 木 | 総学；食育（1年～3年:調理実習） | |
| 28 | 金 | 救急蘇生法（場所；東金市中央公民館） | × |
| 29 | 土 | | |

2 今月の言葉

一陽来復

いちようらいふく

【出典】易経

冬が終わり、春が訪れることです。また、不遇のときが続いた後、幸運に向かっていくことです。もとは古代中国の易の語で、陰暦の十月に陰の気が極まり、十一月の冬至になると陽の気が復（また）めぐってくるの意味に由来します。『易経・復・本義』に「此に至り、七こうして一陽来復す、乃ち天運の自然なり」とあるのに基づきます。今年は、暖冬と言われています。場所によっては、菜の花や梅の花も咲き始めているようです。4月からの新年度で社会人としてスタートするひと、上級学校で学習するひと、新学年で本校での学校生活を続けるひと、それぞれの立ち位置で、立ち止まってみても、少し後ろに戻ってみても、人生は着実に前に進んでいきます。どうぞ、この2か月に良い準備をして新年度をフレッシュな気持ちでスタートさせてくださいね！

守破離 3 Steps



#1 守

教えや型を忠実に守り身につける段階



#2 破

自分なりのやり方を模索する段階



#3 離

新しいものを生み出す段階